

「明日死を迎えるため、今を生きる…在宅医療から見えるもの」

平成 28 年 10 月 5 日

和田内科クリニック

和田 羊平

超高齢化社会を迎え、戦後の医療・福祉の変遷と、2025年問題などこれからの問題点を解説しました。和田自身が、約30年間在宅医療にたずさわり、在宅での看取りの経験から、私たちのこれからを考えてみました。人は皆それぞれの立場や環境で考え方が違ってきます。自分一人の思い込みではなく、家族と常に意見を交換し、自分の老後を真摯に考える必要があると思います。この講演をきっかけに、自分自身の老後について、家族間で話し合うことが出来れば幸いです。